

(独) 地域医療機能推進機構船橋中央病院地域協議会議事録

日 時 平成29年7月13日(木)
16:00~17:00

場 所 第1会議室

出席者 (外部委員)
・伊藤 誠二・中村 順哉 ・丸山 尚嗣 ・倉部 佐和子
(敬称略)

(病院委員)
・横須賀 収・高橋 喜久雄 ・深澤 元晴 ・大塚 恭寛
・赤石 仁 ・市原 京子 (敬称略)

(事務局)
・朝比奈 均 ・百本 輝茂 (敬称略)

1 開会 深澤副院長

2 委員紹介

(各委員) 外部委員及び病院委員の入替がありましたので、各委員より挨拶

3 院長挨拶

4 平成28年度事業報告 別添資料1により、赤石事務部長より事業報告

(丸山委員) 入院基本料7対1以外に地域包括ケアに取り組んでいますか。

(高橋副院長) 現在取組中です。

(丸山委員) ケアM i x で導入する予定ですか。

(高橋副院長) 現在取組中です。

5 意見交換会

1 訪問看護ステーション開設について

(市原看護部長) 今後はみなし訪問看護から訪問看護ステーションへ転換していく予定です。(平成29年12月予定) 病棟看護師も勤務の都合がつけば同行できるように体制を整えています。

(中村委員) 小規模な訪問看護ステーションは、いつの間にかいなくなっているというのが現状です。

(丸山委員) 当院には訪問看護がないので教えてほしいが、対象の患者は自院のみか地域の患者も対象とするのか。

(横須賀院長) J C H O の使命として地域の患者も対象としたい。

(横須賀院長) その他ご意見はございますか。

(倉部委員) 私は商工会議所の会員ですが、以前は商工会議所の健康診断を船中で実施していましたが、現在は船中も商工会議所の会員ではなくなったので、わざわざ浦安

まで行って健康診断を受けています。また、以前のように船中でできるようにしてほしい。

(横須賀院長) 健康管理センターで営業活動をして当院で対応できるようにします。

(赤石事務部長) 地域住民の健康増進に寄与できるようにします。

2 紹介患者受入れについて

(高橋副院長) 紹介率はまだ低いですが25年度と比較して増加しています。紹介患者の電話予約もできるようになっています。顔の見える診療が行えるよう努めています。

(深澤副院長) 予約患者さんの診察は優先してできるよう努めています。

(丸山委員) 紹介率UPのために、急性期が過ぎたら地域の医療機関へ返すよう努めるとよい。

(中村委員) 紹介をした際の返信には診断がついているとよい。

3 二次救急輪番制参加について

(大塚副院長) 15年来の目標であったが、4月よりようやく実行できました。1年間に渡り各医師へ説得を行い実行に至りました。半年を経過したら中間報告ができたかと考えています。

(伊藤委員) 船橋市としても二次救急への参加は歓迎しています。

(横須賀院長) 脳、循環器が対応できていないが、今後は対応できるよう努めていきたいが、3次救急は今後も医療センターへお願いいたします。

(丸山委員) 吐下血の患者の対応に困ることがある。船中でも対応できる体制があるとよい。

(大塚副院長) 吐下血の輪番制を以前導入したことがあったが、需要がなくあまり患者が来なかったのでとん挫した経緯があります。

(横須賀院長) 患者さんは断らないよう指導していますがどうお感じでしょうか。

(倉部委員) 患者の立場としては、手早く診察してもらい病状等の説明をしっかりともらえるのが助かる。以前船中へ入院した際は快適に入院生活を過ごせました。食事もしっかりしていて良かった。

その他

(横須賀院長) 船橋市からのご要望等ありますか。

(伊藤委員) 母体搬送の受入れは市としても大変ありがたいと思っています。今後は地域包括システムの構築をお願いします。

6 閉会